

校長短信

H29. 6. 22

No. 14

広島県立
大柿高校
Tel: (0823)
57-2055

【復活第2回 体育祭】

六月十七日(土)真つ青な空のもとライトグリーンの上で復活第2回目となる体育祭が開催されました。

早朝より沖井県議会議員様、登地市議会議長様、御堂岡市教育長様はじめ三十名を超える御来賓の皆様、百名を超える保護者・地域の皆様に御来場いただき、七十七名の生徒たちがフル出場する競技・演技の数々に大声援を送ってくださいました。本来にありがとうございます。

今年はクラス紅白団旗の制作、女子全員による創作ダンス、「生徒道遙歌」の何十年ぶりの復活という新機軸も加え、昨年度以上にパワーアップした内容となりました。お客様からも口々に「生徒の表情と動きが良い」「学校の勢いを感じる」など褒めの言葉をいただきました。



【初めての女子登場！】



毎朝一人で立っている大原交差点ですが、ある朝1年女子2人(川尻さんと佐藤さん)が走ってきて「校長先生！」と言うものだから、また何かトラブル発生かと「どうした？」と気色ばむと：「私も立ちます！」と笑顔で答えてくれました。中年のオッサンが立っているのと違って、さすが女子高生が制服で街頭に立つと人々の反応がよろしいようで：嬉しかったなあ。ありがとうございます。(その後も彼女たちは何度か自主的に立ってくれています。)

【生徒総会・役員交代】

六月一日(木)生徒総会が行われ、昨年度の事業報告・決算承認の後、五月の選挙結果を受けて新役員に引き継がれ、今年度の予算案・事業計画案が承認されました。

〈今年度生徒会役員〉写真左より

会長	向井 彰吾 (2年)
副会長	丹 天色 (2年)
書記	佐藤 桃花 (1年)
財政部長	川尻 帆乃佳 (1年)
文化部長	関本 恵理 (2年)
体育部長	早稲田 悠生 (2年)
保健・美化部長	橋本 唯菜 (2年)

これからも十一月の柿高祭など毎月のように大きな行事があります。



どうか「変わりゆく大柿高校」を牽引してください。また旧役員も3年原嘉那子会長、奥井ようこ副会長、寺本老成書記、山田千陽財政長、昨年度「大柿高校大変革」の1年目によく頑張ってくれました。お疲れ様でした。生徒会活動で培った力で、どうか自分の希望進路を実現させてください。

【今後の予定】

七月下旬(未定) 野球全校応援
八月二三日(水) オープンスクール
十月二日(木) 劇団四季「オペラ座の怪人」観劇
十一月一日(金) 柿高祭(生徒ステージ)
十一月一日(土) 柿高祭(バザーとゲストステージ)

善来エッセイ「涙の真珠」

最強ダイエット？

腹がグーと鳴る。今日も空腹が心地よい。

訳あって現在久しぶりの独身生活を送っている。だから結局ろくなものを食ってない。金がないから外食はできない。コンビニ弁当などもってのほか。朝は味噌汁雑炊、昼はレタスにゆで玉子、晩は安売りの惣菜とビール。大好きなラーメンも食ってないなあ。

さらに日常のこまごまとしたルーチンワークが追い討ちをかける。掃除、洗濯、ゴミ出し、雑床のかき混ぜ、各種支払、官舎の掃除などなど：意外にこれらがジャブのように効いてくる。思えば主婦の仕事がいかに大変か。母子家庭のお母さん、父子家庭のお父さん、共働きの女性、いや単身者も大変だ。生きるって、生きていくって、大変だ。

早朝ジョギングに加え、夕刻一時間の散歩も功を奏したか。長年憧れの六〇キロ台に突入した。(海坊主)